

令和3（2021）年度 部局マネジメント方針

市長公室長

やまだ ことみ
山田 琴美



私の決意（仕事に対する基本姿勢及び部局の取り組み方針）

市長公室は、行政需要が多様化する中で、市の重要な施策・事業を柔軟、円滑に推進するために、また、新たに生じた課題等に的確に対応するために、総合調整機能を発揮し、連携強化させる役割を担っております。

昨年から続いている新型コロナウイルスの感染拡大の状況下において、特に、広報の重要性について実感しているところです。市民の皆様方が必要とされている情報を、正確に、時期を逃すことなくお伝えすることをこれまで以上に心掛けてまいります。

今年度は、本市WEBサイトのリニューアルを予定しており、音声読み上げ機能や、やさしい日本語などの新たな機能を加え、より見やすく、わかりやすく情報を発信してまいります。

また、より多くの方々に東大阪市に関心を持っていただけるように、ライフステージやライフスタイルなどに応じて広報媒体を選んでいただけるよう、時代に合った新たなSNSなどの活用も検討しながら、情報を取得していただきやすい環境を整えてまいります。

コロナ禍というこれまでに経験したことのない事態に直面する中、新型コロナウイルス感染症対策や市内経済の活性化、ウィズコロナ/ポストコロナにおける新たな日常に向けた取り組みなど、「チーム東大阪」として一丸となって取り組む必要があります。

東大阪市が市民の皆様にとって、安全に安心して暮らせるまちであり続けられるように、SDGsの理念を踏まえ各種施策を円滑に推進できるよう総合調整機能を十分に発揮してまいります。